

事例番号:330006

原因分析報告書要約版

産科医療補償制度
原因分析委員会第四部会

1. 事例の概要

1) 妊産婦等に関する情報

初産婦

2) 今回の妊娠経過

特記事項なし

3) 分娩のための入院時の状況

妊娠 34 週 6 日

7:30 頃- 性器出血あり

8:00 搬送元分娩機関を受診

8:05- 胎児心拍数陣痛図で基線細変動消失、遅発一過性徐脈を認める

8:13 超音波断層法で胎盤肥厚および後血腫あり

時刻不明 膣鏡診で大量の出血あり

8:35 血圧 157/111mmHg

8:40 血圧 140/104mmHg

9:10 常位胎盤早期剥離疑いのため当該分娩機関に母体搬送となり
入院

4) 分娩経過

妊娠 34 週 6 日

9:30 常位胎盤早期剥離および胎児機能不全の診断で帝王切開により
児娩出、子宮にケーベル徴候あり、子宮内に中等量の凝血塊あり

胎盤付属物所見 胎盤病理組織学検査で胎盤内と胎盤外側絨毛膜側に出血
巣あり、血性羊水あり、肉眼的には70%の胎盤剥離所見あり

5) 新生児期の経過

- (1) 在胎週数:34 週 6 日
- (2) 出生時体重:2200g 台
- (3) 臍帯動脈血ガス分析:pH 6.72 未満、BE -30.0mmol/L
- (4) Apgar スコア:生後 1 分 1 点、生後 5 分 1 点
- (5) 新生児蘇生:人工呼吸(マスク・チューブ)、胸骨圧迫、気管挿管、アドレナリン注射液投与
- (6) 診断等:
出生当日 早産児、低出生体重児、新生児仮死、播種性血管内凝固症候群
- (7) 頭部画像所見:
生後 9 日 頭部 MRI で両側の基底核、視床の信号異常を認める

6) 診療体制等に関する情報

<搬送元分娩機関>

- (1) 施設区分:病院
- (2) 関わった医療スタッフの数
医師:産科医 2 名
看護スタッフ:助産師 2 名、看護師 2 名、准看護師 2 名

<当該分娩機関>

- (1) 施設区分:病院
- (2) 関わった医療スタッフの数
医師:産科医 4 名、小児科医 1 名、麻酔科医 3 名、研修医 2 名
看護スタッフ:助産師 2 名、看護師 7 名

2. 脳性麻痺発症の原因

- (1) 脳性麻痺発症の原因は、常位胎盤早期剥離による胎児低酸素・酸血症によって低酸素性虚血性脳症を発症したことであると考えられる。
- (2) 妊娠高血圧症候群が常位胎盤早期剥離の関連因子である可能性がある。
- (3) 常位胎盤早期剥離の発症時期は特定できないが、妊娠 34 週 6 日の 7 時 30 分頃またはその少し前の可能性があると考えられる。

3. 臨床経過に関する医学的評価(2020年4月改定の表現を使用)

1) 妊娠経過

妊娠中の管理は一般的である。

2) 分娩経過

- (1) 妊娠 34 週 6 日の搬送元分娩機関での対応(分娩監視装置装着、超音波断層法による胎盤の確認、腔鏡診)、およびその後に妊産婦の症状(性器出血)および超音波断層法所見(胎盤肥厚および後血腫)より常位胎盤早期剥離疑いの診断にて当該分娩機関へ母体搬送をしたことは、いずれも一般的である。
- (2) 当該分娩機関での入院時の対応(超音波断層法実施、分娩監視装置装着、常位胎盤早期剥離および胎児機能不全の診断で帝王切開を決定したこと)は一般的である。
- (3) 帝王切開決定から 15 分後に児を娩出したことは適確である。
- (4) 臍帯動脈血ガス分析(「原因分析報告書に係る質問事項および回答書」による)を実施したことは一般的である。
- (5) 胎盤病理組織学検査を実施したことは適確である。

3) 新生児経過

出生直後の蘇生(バッグ・マスクによる人工呼吸、胸骨圧迫、気管挿管、チューブ・バッグによる人工呼吸)は一般的である。

4. 今後の産科医療の質の向上のために検討すべき事項

1) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における診療行為について検討すべき事項

(1) 搬送元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

なし。

2) 搬送元分娩機関および当該分娩機関における設備や診療体制について検討すべき事項

(1) 搬送元分娩機関

なし。

(2) 当該分娩機関

なし。

3) わが国における産科医療について検討すべき事項

(1) 学会・職能団体に対して

常位胎盤早期剥離は、最近の周産期管理においても予知が極めて困難であるため、周産期死亡や妊産婦死亡に密接に関与する。常位胎盤早期剥離の発生機序の解明、予防法、早期診断に関する研究を推進することが望まれる。また、妊産婦に対し、常位胎盤早期剥離という疾患についての情報提供と初期症状に関する周知を行うことが望まれる。

(2) 国・地方自治体に対して

なし。